

- ◎向日市民憲章◎
- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
 - 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
 - 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
 - 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
 - 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう



消防本部・消防署発足20周年

記念式典を開催

発足20周年を迎えた本市消防本部・消防署は5月31日、市民会館ホールで記念式典を開催しました。式典では、消防行政の発展に尽くされた方々に感謝状の贈呈が行われ、功績をたたえました。これを契機にし、火災や災害のない安心して暮らせるまちづくりを推し進めます。

20年前の本市は、昭和30年代後半からのわが国の経済の高度成長とともに、京阪神間に位置した交通の利便性から静かな田園住宅地に都市化の波が押し寄せ、町は大きく変ぼうの時期を迎えていました。こうした中において、住民の生命と財産を守る消防体制の充実が急務であり、強化拡充や職員の増員に努

感謝状を贈呈する民秋市長

昭和42年4月1日に向日町消防本部・消防署が設置されました。当時、町の人口も32,908人、6623世帯という規模で、消防長以下19名の職員、消防ポンプ車1台、指令車1台で発足しました。その後、消防体制の充実を図るため、消防機械力の強化拡充や職員の増員に努

町と京都南部地域広域消防応援協定を結ぶなど、都市災害の防衛に取り組んできました。そして、時代に即応した消防力を整備するために昭和56年7月に近代的設備の整った現消防庁舎が完成しました。

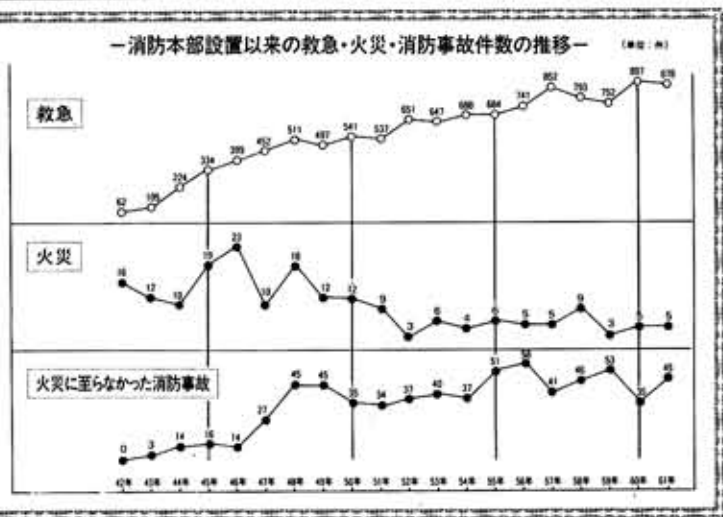
500名が式典を祝う

記念式典は、午前10時から市民会館ホールで府議会議員、市議会議員をはじめ地域各種団体など約500名が出席のうえ開催されました。式辞で民秋市長は「向日市は毎年火災の発生は少な

わっており、昨年は、無火災連続と75日を記録するなど、火災のない都市の実現に向けて努力してまいりました。これには、市民の防火意識の高さと消防団員の方々のご尽力のたまものと深く感謝しています。消防をとりまく環境は厳しい

ものが予測されますが、消防行政の充実を図り、火災のない住みよいまちづくりのため努力してまいりたい決意です」とあいさつ。その後、消防行政に功績のあった、元理事者や消防長、消防団長と協力団体に感謝状などの贈呈があり、これに続いて、来賓者から祝辞がありました。

め、昭和44年9月には救急業務を開始しました。さらに、急速な都市化による住宅の増加、大規模建築物の出現等災害態様の変化に対応するため、京都市他22市



国体フラッシュ

国体向日市実行委員会 第3回 総会を開催

～リハーサル大会の成功に向けて～

第43回国体体育大会向日市実行委員会の第3回総会が、5月30日市民会館で約100名の委員の出席のもと開催されました。総会では、昭和61年度事業報告に続いて昭和62年度事業計画が決定されました。

その主な事業は、○国体啓蒙看板や横断幕等の作成○自転車・体操競技のリハーサル大会に備える花いっぱい運動を進める○はばたく京都のスポーツ推進大会にあわせ家庭婦人バレーボール、綱引き、ゲートボール、ジギングの4種目を行う。また同日、向日市体振に

京都国体 リハーサル大会

自転車 向日町競輪場 8月29日～30日

体操 向日市民体育館 11月6日～8日

新しい歴史に向かって走ろう

「隣近所のお付き合い」アイデア募集

生活の知恵をお寄せください

隣近所の付き合いを円滑にする方法や隣近所とのもめごとを円満に解決した事例など、近隣関係で悩んでいる人に参考となるような内容の生活の知恵を広く募集します。

◇応募資格 向日市内に在住又は在勤・在学の方
◇応募期限 昭和62年6月30日(火)
◇応募方法 (1)官製はがき又は任意の用紙を使用してください。
(2)住所・氏名・年齢・性別・電話番号・勤務先又は学校名を記入して郵送又は直接市役所生活環境課まで持参ください。
◇作品の送り先・お問い合わせ 向日市寺戸町中野20番地 向日市市民部生活環境課内 向日市環

境月間プロジェクトチーム事務局 兼931-1111 内線234・235
◇その他 (1)アイデアの著作権は主催者に帰属します。(2)アイデアは環境保全啓発等のために活用します。(3)応募者全員に記念品を贈呈します。
◇主催 向日市環境月間プロジェクトチーム
◇参考 環境月間：6月1日～30日テーマ「静けさ・清らかさ、好きですよりよい環境」